

“とい”を使って…！

同じ“とい”を使っても、園庭・室内の違いや
近くにある道具、遊ぶ学年が異なると
こんな風に違う遊びに！

年中(園庭)

園庭ではといに水を流して、すずらんテープやペットボトルのふたを流していました。勢いよく流れるのを見ながら「水のジェットコースターみたい！！」と大盛り上がりでした。その後は、子供たちは流しそうめんに見立てて“流しそうめん屋さん”を楽しんでいました。流れたものを追いかけては集め、また流しては追いかけて集め…。水遊びと並行して大はしゃぎでした。

年長(室内)

1人がといの先でボールを押さえて、みんなでたくさんのカラーボールを並べていました。ボールが全部溜まったところで、「いくよ～！」の声に合わせて押さえていた手を離し、一気にカゴの中に転がっていきます。コロコロと転がり、カゴの中がカラフルなボールでいっぱいになっていくのを見て、みんなで「わーっ♪」と盛り上がりしていました。転がらないように押さえる子、ボールを集める子、並べる子などそれぞれが役割をもちながら、みんなで1つの遊びを楽しんでいました。

いっぱい集まった♪



おそうめんみたい



どんどん並べて♪



押さえてるよ～！

流して流して…



何個並んだ？
1、2、3…

